

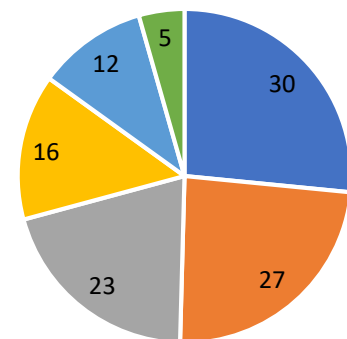
問1 事業所所在地

所在地	回答数	構成比
東海・富貴ノ台・大田・中央	30	26.5%
名和・南柴田・新宝・浅山	27	23.9%
荒尾・富木島	23	20.4%
中ノ池・加木屋	16	14.2%
養父・横須賀・元浜・高横須賀	12	10.6%
市外	5	4.4%

● 所見

東海・富貴ノ台・大田・中央地区が最多（26.5%）。市内5地区からの回答が95.6%を占め、地域を代表する調査結果となっている。

問1 事業所所在地



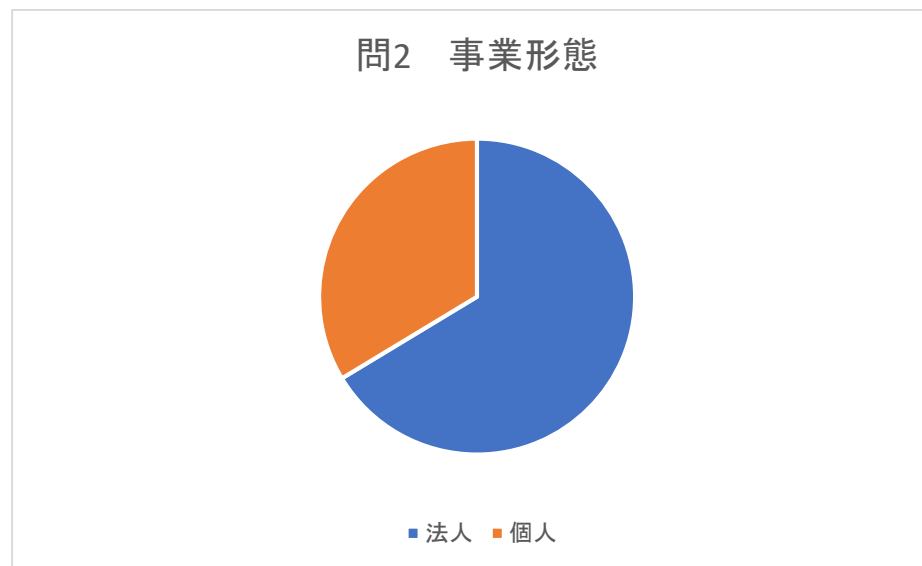
- 東海・富貴ノ台・大田・中央
- 名和・南柴田・新宝・浅山
- 荒尾・富木島
- 中ノ池・加木屋
- 養父・横須賀・元浜・高横須賀
- 市外

問2 事業形態

事業形態	回答数	構成比
法人	75	66.4%
個人	38	33.6%

● 所見

法人が66.4%と3分の2を占める。個人事業主も3割超おり、多様な経営形態が会員の実態を反映している。



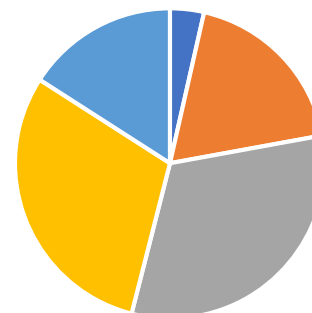
問3 経営者の年齢

年齢	回答数	構成比
30代	4	3.5%
40代	21	18.6%
50代	36	31.9%
60代	34	30.1%
70代以上	18	15.9%

● 所見

50代・60代で回答者の62%を占め、経営者の高齢化が顕著。70代以上も16%おり、事業承継は地域全体の喫緊課題といえる。

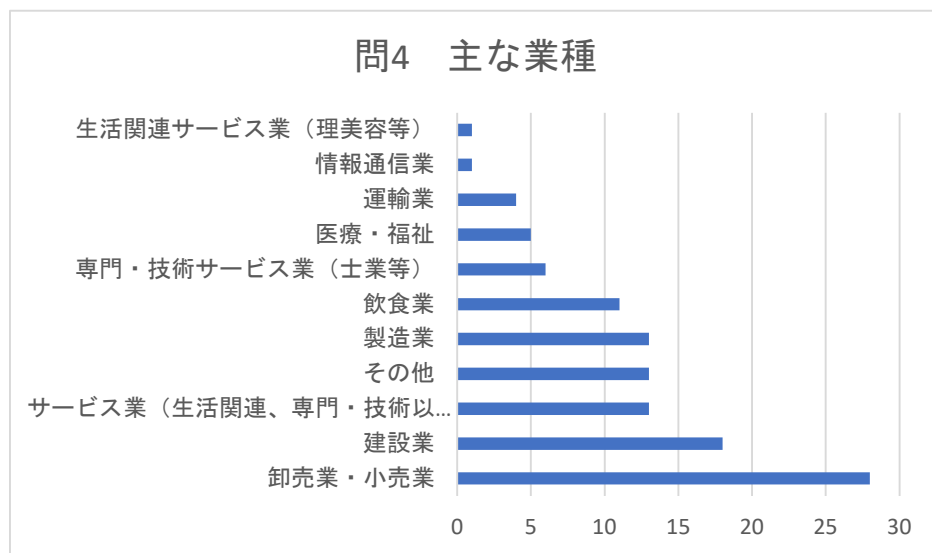
問3 経営者の年齢



■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

問4 主な業種

業種	回答数	構成比
卸売業・小売業	28	24.8%
建設業	18	15.9%
サービス業（生活関連、専門・技術以外）	13	11.5%
その他	13	11.5%
製造業	13	11.5%
飲食業	11	9.7%
専門・技術サービス業（士業等）	6	5.3%
医療・福祉	5	4.4%
運輸業	4	3.5%
情報通信業	1	0.9%
生活関連サービス業（理美容等）	1	0.9%



● 所見

卸売・小売業が最多（24.8%）。建設・サービス・製造業が各12～16%で続き、東海市の多業種構造を反映している。

問5-1 従業員数（パート・アルバイト除く）

従業員数	回答数	構成比
0人	27	23.9%
1～5人	27	23.9%
6～10人	12	10.6%
11～20人	11	9.7%
21人以上	36	31.9%

問5-2 パート・アルバイトの人数（有効回答76件）

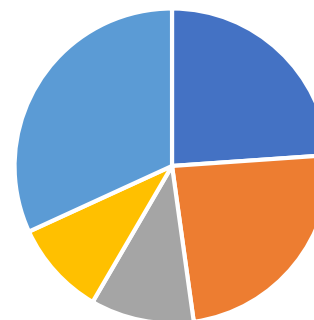
人数区分	回答数	構成比
0人	19	25.0%
1～5人	32	42.1%
6～10人	9	11.8%
11～20人	7	9.2%
21～50人	6	7.9%
51人以上	3	3.9%

※数値のみ・「〇人」「〇名」等の表記ゆれから数値を抽出して集計（平均9.6人、中央値3人）

● 所見

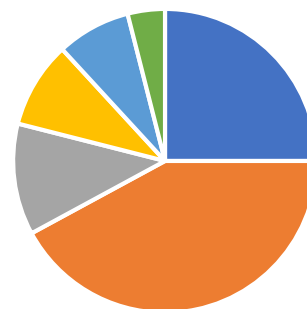
「21人以上」（31.9%）と「0～5人」（47.8%）が両極に集中。零細から中堅まで規模格差が大きく、きめ細かい支援策が求められる。

問5-1 従業員数



■ 0人 ■ 1～5人 ■ 6～10人 ■ 11～20人 ■ 21人以上

問5-2 パート・アルバイトの人数



■ 0人 ■ 1～5人 ■ 6～10人 ■ 11～20人 ■ 21～50人 ■ 51人以上

問6 直面している経営上の問題点（複数回答）

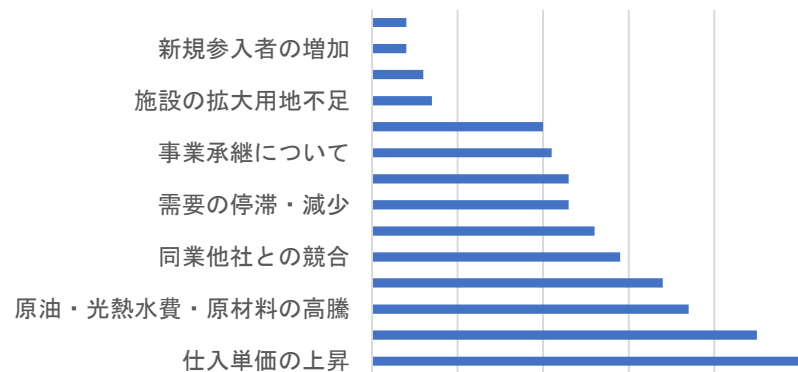
問題点	回答数	構成比
仕入単価の上昇	50	44.2%
人件費の上昇	45	39.8%
原油・光熱水費・原材料の高騰	37	32.7%
従業員について	34	30.1%
同業他社との競合	29	25.7%
設備の老朽化	26	23.0%
需要の停滞・減少	23	20.4%
IT化・DX推進の遅れ	23	20.4%
事業承継について	21	18.6%
高齢化への対応	20	17.7%
施設の拡大用地不足	7	6.2%
材料・仕入の入手難	6	5.3%
新規参入者の増加	4	3.5%
その他	4	3.5%

業種別の回答も

● 所見

仕入・人件費・エネルギーコストの上昇がトップ3を独占。物価高が東海市中小企業の経営を幅広く直撃している。IT化の遅れも20%超が問題視している。

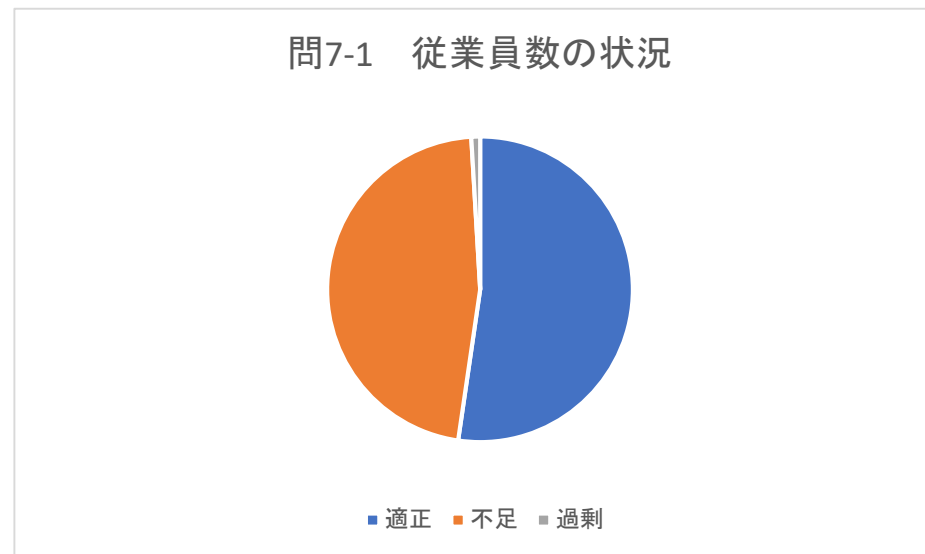
問6 経営上の問題点（複数回答）



0 10 20 30 40 50 60

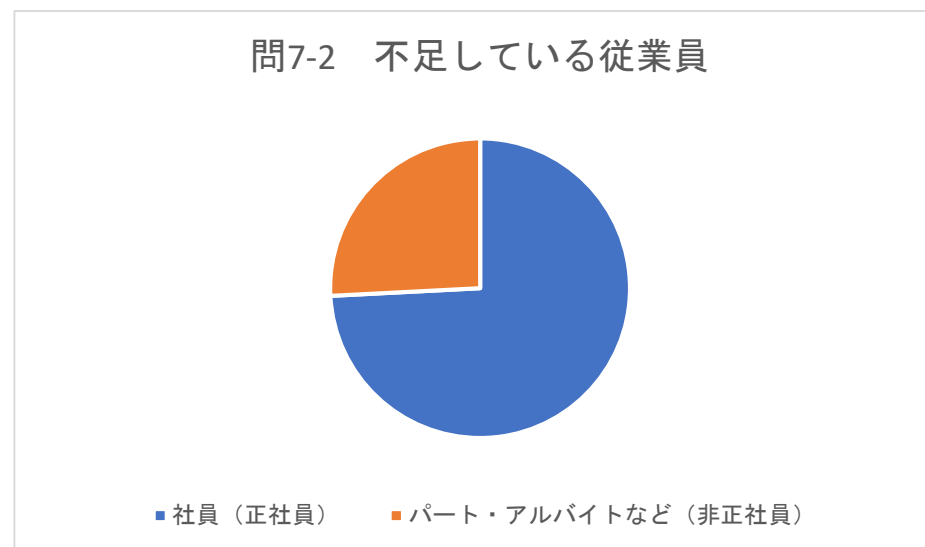
問7-1 従業員数の状況

状況	回答数	構成比
適正	57	52.3%
不足	51	46.8%
過剰	1	0.9%



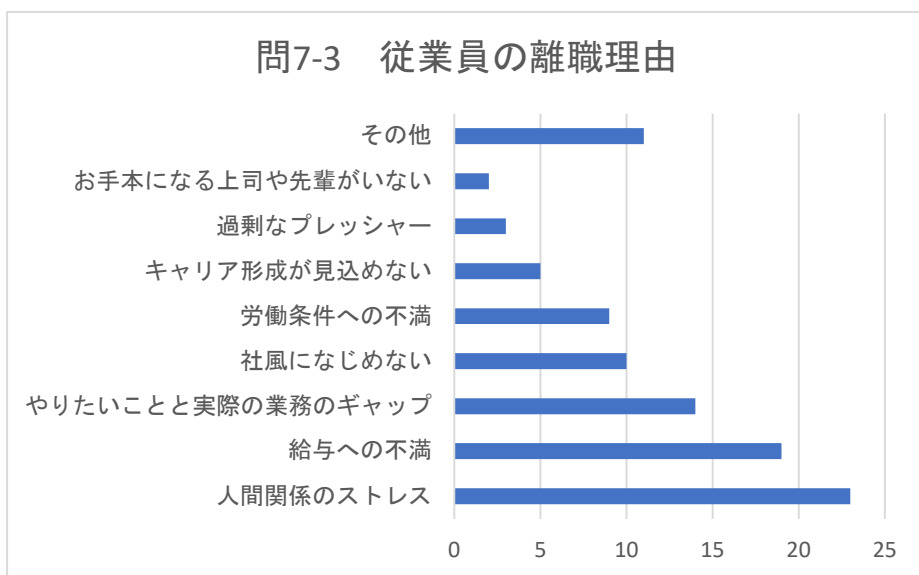
問7-2 不足している従業員

従業員種別	回答数	構成比
社員（正社員）	46	74.2%
パート・アルバイトなど（非正社員）	16	25.8%



問7-3 従業員の離職理由（複数回答）

離職理由	回答数	構成比
人間関係のストレス	23	20.4%
給与への不満	19	16.8%
やりたいことと実際の業務のギャップ	14	12.4%
社風になじめない	10	8.8%
労働条件への不満	9	8.0%
キャリア形成が見込めない	5	4.4%
過剰なプレッシャー	3	2.7%
お手本になる上司や先輩がいない	2	1.8%
その他	11	9.7%



● 所見

従業員が「不足」と感じる企業は46.8%と約半数。不足の中心は正社員（74.2%）で、離職理由1位は人間関係のストレス。採用難と定着難が同時進行している。

問8-1 事業承継について

事業承継状況	回答数	構成比
決まっていない	46	43.4%
決まっている	40	37.7%
経営者自身がまだ若いため、後継者が未定	16	15.1%
既に事業承継している	4	3.8%

問8-2 後継者と経営者との関係（「決まっている」と答えた方）

関係	回答数	構成比
子	28	66.7%
従業員	13	31.0%
親族	1	2.4%

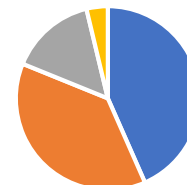
※有効回答数：42件（問8-1で「決まっている」と回答した方）

問8-3 後継者が決まっていない理由（「決まっていない」と答えた方）

理由	回答数	構成比
事業は続けたいが後継者がいない	16	42.1%
自分の代での廃業を予定	13	34.2%
第三者に譲りたいが候補者がいない	2	5.3%
親会社から派遣	1	2.6%
不明	1	2.6%
まだどうするか未定	1	2.6%
候補者が複数いる為	1	2.6%
まだ分からない	1	2.6%
第三者に譲る事も検討しつつまだ先だと思っている	1	2.6%
事業の先が見えない	1	2.6%

※有効回答数：38件（問8-1で「決まっていない」と回答した方）

問8-1 事業承継について



- 決まっていない
- 決まっている
- 経営者自身がまだ若いため、後継者が未定
- 既に事業承継している

● 所見

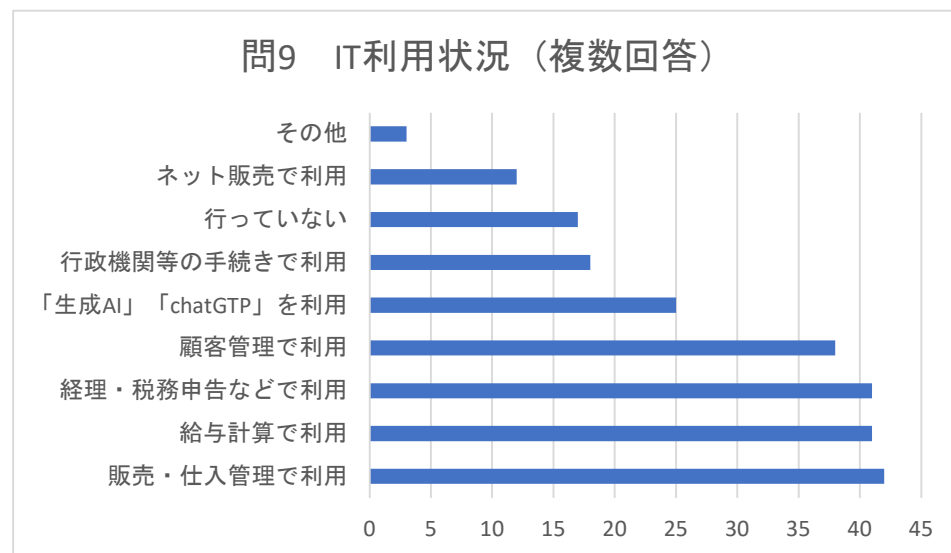
後継者未確定（「決まっていない」＋「若いため未定」）が58.5%に達する。廃業予定も34%と高く、地域経済の担い手確保が急務。

問9 管理ソフトなどITの利用状況（複数回答）

IT利用項目	回答数	構成比
販売・仕入管理で利用	42	37.2%
給与計算で利用	41	36.3%
経理・税務申告などで利用	41	36.3%
顧客管理で利用	38	33.6%
「生成AI」「chatGTP」を利用	25	22.1%
行政機関等の手続きで利用	18	15.9%
行っていない	17	15.0%
ネット販売で利用	12	10.6%
その他	3	2.7%

● 所見

バックオフィス系IT（給与・経理・仕入管理）は36～37%が活用。生成AI利用は22.1%、「行っていない」も15%残存。DX支援の対象層はまだ大きい。

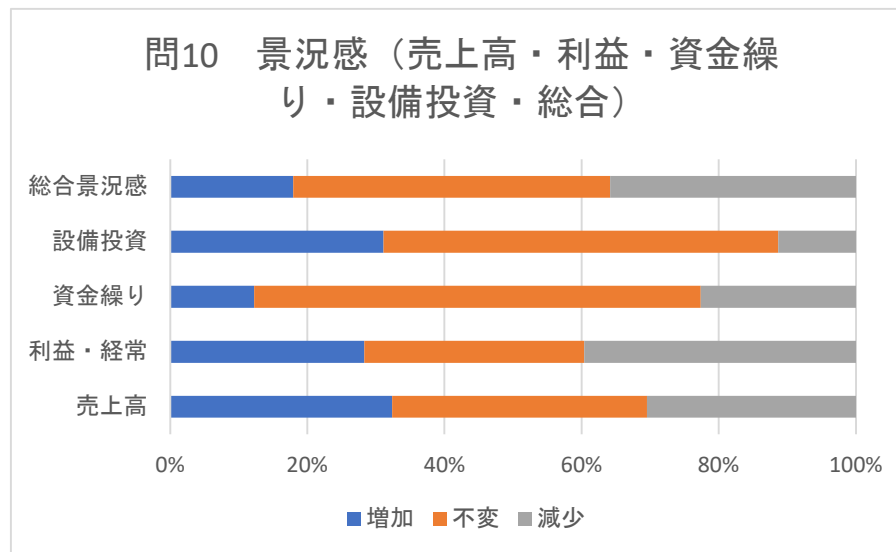


問10 景況感（売上高・利益・資金繰り・設備投資・総合）

項目	増加	不変	減少	
売上高		34	39	32
利益・経常		30	34	42
資金繰り		13	69	24
設備投資		33	61	12
総合景況感		19	49	38

【構成比】

項目	増加	不変	減少
売上高	32.4%	37.1%	30.5%
利益・経常	28.3%	32.1%	39.6%
資金繰り	12.3%	65.1%	22.6%
設備投資	31.1%	57.5%	11.3%
総合景況感	17.9%	46.2%	35.8%



業種別も

※有効回答数（無回答を除く）

項目	有効回答数
売上高	105
利益・経常	106
資金繰り	106
設備投資	106
総合景況感	106

● 所見

利益「減少」（39.6%）がコスト高の影響を示す一方、資金繰りは65.1%が「不変」と底堅い。総合景況感では「減少」35.8%が「増加」17.9%を上回り、先行きへの警戒感が強まっている。

※総回答数113件のうち、無回答を除いた有効回答数を分母として構成比を算出（売上高105件、その他各項目106件）

問11 商工会議所へのご要望・ご意見

有効回答数：13件

カテゴリ	No.	意見の要旨（原文をもとに要約）	件数
① 人材採用・求人支援	1	求人イベントの定期的な実施を希望する。	1
	2	求人イベントの定期開催を求める。	1
	3	人材採用に成功している企業の事例（採用ツールや日頃の取り組みなど）を商工会議所を通じて共有・紹介してほしい。	1
	4	看護師職など特殊な職種も含め、どんな業種でも参加できる求人イベント（自社PRイベントなど）を開催してほしい。	1
② セミナー・学習機会の充実	5	セミナーや勉強会をもっと増やしてほしい。	1
	6	県外商工会議所の先進事例を積極的に取り入れ、職員自身が学習した上で会員への教育・情報提供を行ってほしい。	1
③ 税制・物価高対策への政策提言	7	消費税などの各種税金の緩和につながる政策提案を行ってほしい。資本金・事業規模による線引きも求める。	1
	8	プレミアム商品券など物価高対策を実施してほしい。	1
	9	東海市のキャッシュレス還元事業について、スマートフォンを使えない高齢者にも恩恵がある仕組みや、市外在住者が活用している現状の是正を市に提案してほしい。	1
④ 会員サービス・その他の要望	10	イベントへのお誘いにより優良取引先が増えており、大変助かっている（肯定的意見）。	1
	11	事業所への個別訪問対応を希望する。	1
	12	アンケートの設問・選択肢をわかりやすくしてほしい（例：景気が「良い・悪い」など）。	1
	13	地域の祭りなどでの建機レンタルについて、会員企業の紹介・あっせんをしてほしい。	1
合計			13

※原文は下表のとおり。要旨は内容の理解を助けるための要約であり、表現を一部整理しています。

【原文一覧】	
No.	原文
1	求人イベントの定期的な実施
2	会員の方々の大きな課題の一つに人材採用難があるかと思えます。そんな中でも採用に関して人材採用が上手くいってる企業等があると思えます。そのような企業の方の成功事例（採用ツールや普段から採用に向けて行っていること）の紹介・情報共有の機会が、商工会議所を通じて得られたらありがたいです。
3	求人のイベントの定期開催
4	消費税などの各種税金の緩和につながる政策提案を行って頂けると助かります。資本金や事業規模での線引きをしていただきたいです。
5	いろいろなイベントへのお誘いがあり、おかげさまで優良取引先も増えて、とても助かっています。
6	アンケートの項目と回答がわかりにくい。景気が？ いい。 悪い。みたいに答えやすくしてほしい。 今年もお世話になりました。来年もよろしく願います。
7	県外の商工会議所で先進事例があればそれを取り入れる（いいことを盗む⇒職員自体が学習して会員に教育する
8	人手がかなり不足しています。看護師職の求人ということもあり特殊なのでなおさら難しいです。商工会でどんな事業でもできる求人イベントをしてほしいです。(自社PRイベントなど)
9	プレミアム商品券などの物価高対策をしてほしいです。
10	事業所に訪問して欲しい
11	セミナー等勉強会を増やしてほしい
12	「毎年東海市のキャッシュレス20%還元のやり方をきちんと考えて欲しい」というのを提案して欲しい。 ・スマホを使えない高齢の方々には恩恵がない ・私の知人・友人（市民ではない）数人が活用して恩恵を受けているという事実
13	太陽建機レンタルです 地域のお祭りでレンタルされる際は、是非当社をすすめてください!!

● 所見

人材採用支援への要望が最多（4件）。求人イベントの定期開催・成功事例の共有が強く求められている。物価・税制対策への政策提言も3件あり、商工会議所への行政連携への期待が高い。